

第39回群馬県中学校新人大会 第39回水泳競技大会要項

1. 主催 群馬県中学校体育連盟 群馬県教育委員会 群馬県中学校長会 前橋市教育委員会
2. 後援 群馬県市町村教育委員会連絡協議会 (公財)群馬県スポーツ協会 群馬県水泳連盟
上毛新聞社 群馬テレビ FM GUNMA
3. 期日 令和 2年9月13日(日)開場7:50 開会式9:10 競技開始9:30
4. 会場 関水電業敷島プール(50m・8レーン)
住所:前橋市敷島町66 電話:027-232-7871
5. 種目
自由形 50m 100m 200m
背泳ぎ 100m 200m
平泳ぎ 100m 200m
バタフライ 100m 200m
個人メドレー 200m
6. 参加資格 (1)学校教育法に定める中学校の1・2年生の生徒で、群馬県中学校体育連盟に加盟した学校に在学し、当該学校長の参加許可を得た生徒であること。
(2)学校教育法134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、群馬県中学校体育連盟が参加を認め、本大会への参加資格を得た生徒であること。
(3)年齢は、平成18年4月2日以降に生まれた生徒であること。
(4)7の(2)に該当する選手を除き、該当競技種目の出場標準記録を突破した生徒であること。(同タイムを含む)
(5)個人情報に関する事項に同意した生徒であること。なお、取得した個人情報は、競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。
7. 出場制限 (1)1校1種目3名以内とし、1人2種目以内とする。
(2)過去に下記に該当する者はすべての種目に出場できない。
 - ・群馬県中学校春季選抜水泳競技大会6位までの入賞者
 - ・群馬県中学校総合体育大会水泳競技大会6位までの入賞者
 - ・関東中学校水泳競技大会個人種目出場者 推薦出場者はのぞく
 - ・全国中学校水泳競技大会個人種目出場者
 - ・群馬県中学校新人水泳競技大会3位までの入賞者注)リレー種目のみの該当者は、除く。
8. 参加費 (1)1人につき、300円の参加費を徴収する。
(2)参加費については、プログラム編成会議で徴収する。
9. 申し込み (1)申し込み方法
Web-SWMSYS エントリー画面より該当大会に申し込む。
Web-SWMSYS アドレス <https://www.japan-swimming.jp>
大会コード番号 1020203
参加種目、エントリータイムを正確に入力すること。なお、エントリータイム(1/100秒まで入力)は、出場標準記録を厳守すること。
申込期間:令和 2年 8月10日(月)~ 8月31日(月)正午まで
該当大会集計表で印刷した競技会申込み(エントリータイム)一覧表(1部)
プログラム編成会議に持参する。
該当大会集計表で印刷した競技会申込明細表(1部)
職印を捺印し、プログラム編成会議に持参する。
参加費
(2)プログラム編成会議
期日 令和 2年 9月 3日(木) 10:30~(10:00~受付)
会場 群馬県青少年会館
住所:前橋市荒牧町2番地の12
電話:027-234-1131
提出書類 上記(1)の の書類。
参加校の責任者がプログラム編成会議に提出書類を整えて参加する。

(3) 問い合わせ先

メールアドレス：guntyusui@hotmail.com

ホームページアドレス：http://guntyusui.gunma-swim.org

10. 競技規則 2020年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則による。
11. 競技方法 レースは全てタイム決勝とし、男女別学校対抗とする。
12. 学校対抗 学校対抗の順位の設定は、上位8位までを対象に1位8点、2位7点、以下6・5・4・3・2・1点を与える。ただし、同タイムの場合は各者の平均点を与える。総得点の多い順をもって決定する。同点の場合は、次による。
- (1) 入賞者の多い順。
- (2) 1位の数の多い順。
- (3) 2位の数の多い順。以下8位までこれにならう。
13. 表彰 (1) 学校対抗は、男子総合、女子総合優勝校に優勝杯及び賞状を贈り、準優勝から8位までに賞状を贈る。
- (2) 男女とも、各種目1位から8位までに賞状を贈る。
14. その他 (1) 参加生徒の引率者・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。
部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承認書)」に必要事項を記入し、参加申込み時に提出する。
引率者・監督・部活動指導員・外部指導者(コーチ)・トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。
- (2) 出場校において1名以上の校長・教員が、当日の競技役員にならない場合は、当該校の生徒は出場できない。
- (3) 外部指導者については、「外部指導者のベンチ入り規定」による。
15. 競技順序

NO	性別	種目	NO	性別	種目
1	女	200m背泳ぎ	11	女	100mバタフライ
2	男	200m背泳ぎ	12	男	100mバタフライ
3	女	200mバタフライ	13	女	100m背泳ぎ
4	男	200mバタフライ	14	男	100m背泳ぎ
5	女	200m自由形	15	女	100m平泳ぎ
6	男	200m自由形	16	男	100m平泳ぎ
7	女	200m平泳ぎ	17	女	100m自由形
8	男	200m平泳ぎ	18	男	100m自由形
9	女	50m自由形	19	女	200m個人メドレー
10	男	50m自由形	20	男	200m個人メドレー

終了予定時刻については、プログラム編成会議終了後にウェブページをご覧ください。

16. 出場標準記録

注) 厳守すること(2019年度 日本水泳連盟水泳資格級12歳-6級)

種目	距離	男子	女子
自由形	50m	32 - 15	33 - 85
	100m	1 - 10 - 07	1 - 13 - 45
	200m	2 - 32 - 31	2 - 38 - 23
背泳ぎ	100m	1 - 17 - 37	1 - 20 - 33
	200m	2 - 48 - 04	2 - 52 - 72
平泳ぎ	100m	1 - 25 - 98	1 - 30 - 55
	200m	3 - 03 - 99	3 - 12 - 55
バタフライ	100m	1 - 15 - 35	1 - 19 - 41
	200m	2 - 45 - 91	2 - 53 - 25
個人メドレー	200m	2 - 49 - 72	2 - 56 - 62

17. 健康管理に関わる留意事項（新型コロナウイルス感染防止対策を含む）

- (1) 生徒の控え場所となるスタンドの密を避けるため、保護者や応援のみの生徒の入場は認めず、本大会は無観客で行います。なお、控え場所が無人になってしまう可能性が考えられる場合は、各学校ごとに貴重品を預かる等の対応を考えて下さい。
- (2) 出場する生徒は家庭で検温及び健康状態の確認を行い、健康状態申告書に記入して持参して下さい。各学校の顧問は、生徒の健康状態を確認した上で健康状態申告書を受け取り、自分の申告書を加えて学校受付の際に提出して下さい。また、入場する際は顧問が先導し、学校ごとにまとめて入場して下さい。

37.5 以上の発熱及び体調不良の様子が見られる時は、すぐに帰宅させるよう徹底して下さい。
- (3) 下足入れの袋は各自で用意して下さい。
- (4) 館内への入場時は、入口に設置してある消毒液で必ず手指の消毒を行って下さい。また、館内においても小まめに手洗いや消毒を行うよう心がけて下さい。
- (5) 館内への入場時・館内からの退場時を含め、館内ではマスクを着用して下さい。（招集所を出るときからレース終了後までは外すことを認めます）
- (6) 館内を移動する際は、指定された導線に従い、右側通行を徹底して下さい。
- (7) 控え場所となるスタンドでは隣の人と十分な距離（2メートル以上が望ましい）を取って下さい。また、食事をする際も十分な距離を取り、会話を控え、同一方向を向いて食べるよう心がけて下さい。

幼児用プール周辺も選手控え場所として開放します。テントの設営も可とします。

- (8) 大きな声での声援や近接した距離での会話を控えて下さい。
- (9) 自分で出したゴミは、必ず自分で持ち帰って下さい。
- (10) トイレは必ずふたをしてから流して下さい。また、使用前後は手洗いをし、タオルは共用しないようにして下さい。
- (11) 更衣室での密を避けるため、男女ともに更衣用のテントを設営します。密を避け、分散して着替えるよう心がけて下さい。また、競技開始前のアップ用水着は、できる限り自宅で着用して来場するようにして下さい。
- (12) 朝のアップは時間とコースを分けて設定します。決められた時間とコースを守ってアップを行って下さい。
- (13) 学校のプールが開かれず、十分な練習ができていない生徒がいることも考えられます。事故が起きたり生徒が体調を崩したりしないよう、生徒の体力面や体調面に十分に配慮した上でエントリーを行って下さい。
- (14) 会場を無観客とする関係で、生徒が体調を崩した場合等、保護者と連絡が取りにくい状況が考えられます。各学校においては、緊急時に保護者と連絡がとれるような手立てを講じておいて下さい。
- (15) 会場の気温が高くなることも予想されます。マスク着用を義務づけることもあり、熱中症の心配も出てきます。十分な水分を用意し小まめに水分補給を行うと同時に、身体を冷やすことができるような対策も心がけて下さい。
- (16) 大会の運営に関しては、日本水泳連盟から出されたガイドラインをもとにして、群馬県水泳連盟が作成したガイドラインに沿って行います。